

# 令和2年度 県民ふれあい公演

入場無料

10月30日(金) 13:00～ 富山県立新川みどり野高等学校  
魚津市木下新144

## 【能楽】富山県宝生会

■プロデューサー：砂田洋子

### ◎ 団体紹介

昭和10年に富山県の能楽愛好者により結成され、平成27年に80周年を迎えました。6月に春季能楽大会、7月31日に富山薪能、11月に秋季能楽大会を行うほか、各地で講座やワークショップを行うなど能楽の普及発展に努めています。



### ◎ 能楽とは

能は日本のミュージカルです。今から650年前、観阿弥・世阿弥親子により、ほぼ今の形が整えられ、それ以来、途絶えることなく伝えられてきた世界最古の演劇です。能は、江戸時代、幕府の式楽に定められ、武士のたしなみとされました。加賀前田家は、代々の藩主がことのほか能を好み、特に宝生流を取り立てたので「加賀宝生」と呼ばれるほど能が盛んになりました。富山藩も、加賀藩の支藩として前田家が治めていたので、金沢同様、能が愛好されてきました。

### ◎ 演目 ※ 演目は変更される場合があります。予めご了承ください。

1.能のお話 宝生流能楽師 佐野玄宜

2.能楽鑑賞 仕舞「船弁慶キリ」

■シテ(平知盛の亡霊)

佐野弘宜

■地謡

佐野玄宜

山崎 健

舘 聖

水口純治

3.お雛子の話

4.装束着付けの実演

5.能楽鑑賞 舞雛子「羽衣」

■シテ(天人)

葛野りさ

■地謡

佐野玄宜

山崎 健

舘 聖

水口純治

■笛

瀬賀尚義

■小鼓

住駒俊介

■大鼓

飯嶋六之佐

■太鼓

麦谷暁夫

### ◎ 出演者

#### 佐野玄宜

シテ方宝生流能楽師。19世宗家宝生英照、20世宗家宝生和英、高橋章、父・由於に師事。早稲田大学教育学部卒、同大学院文学研究科修士課程修了。能楽協会会員。同門会「葛玄会」を主宰。早稲田大学・学習院大学・椙山女学園大学非常勤講師。

#### 佐野弘宜

シテ方宝生流能楽師。佐野由於の次男。19世宗家宝生英照、20世宗家宝生和英、父・由於に師事。東京芸術大学音楽学部、同大学院を修了。能楽協会会員。同門会「葛弘会」を主宰。

#### 住駒俊介

小鼓方幸流能楽師。住駒幸英の長男。住駒昭弘、父・幸英に師事。能楽協会、日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。

#### 葛野りさ

シテ方宝生流能楽師。20世宗家宝生和英、佐野由於に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒。能楽協会会員。

#### 飯嶋六之佐

大鼓方葛野流能楽師。父・九世飯嶋佐之六、人間国宝・亀井忠雄に師事。「北陸大革会」を主宰。能楽協会、日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。

#### 瀬賀尚義

笛方森田流能楽師。林豊寿、森田流職分寺井哲之、寺井久八郎に師事。「龍尚会」主宰。能楽協会会員。

#### 麦谷暁夫

太鼓方観世流能楽師。麦谷清一郎の三男。16世宗家観世元信、観世元伯に師事。父と共に「清響会」を主宰。能楽協会、日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。